

ほ い め る
白音諾勒村小学校

教育条件改善協力事業

事業実施

特定非営利活動法人

新潟県日中友好協会

事業助成

“新潟・国際協力ふれあい基金”

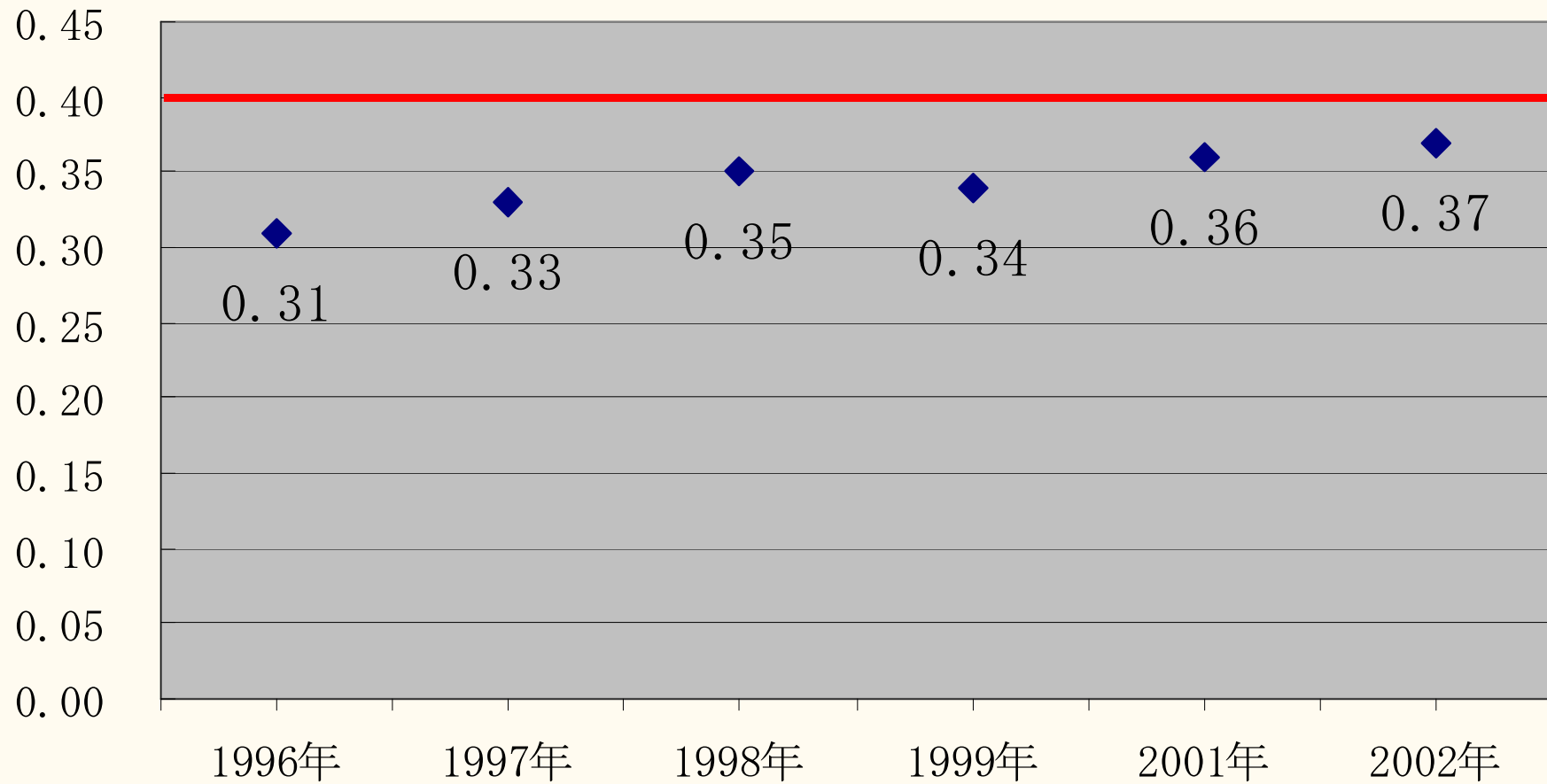


黒龍江省の所得分配格差

0 : 完全な「平等」
1 : 絶対的「不平等」

ジニ係数 (Gini coefficient)

出典：「経済研究導刊」（黒龍江大学経済与工商管理学院 陳 梁）

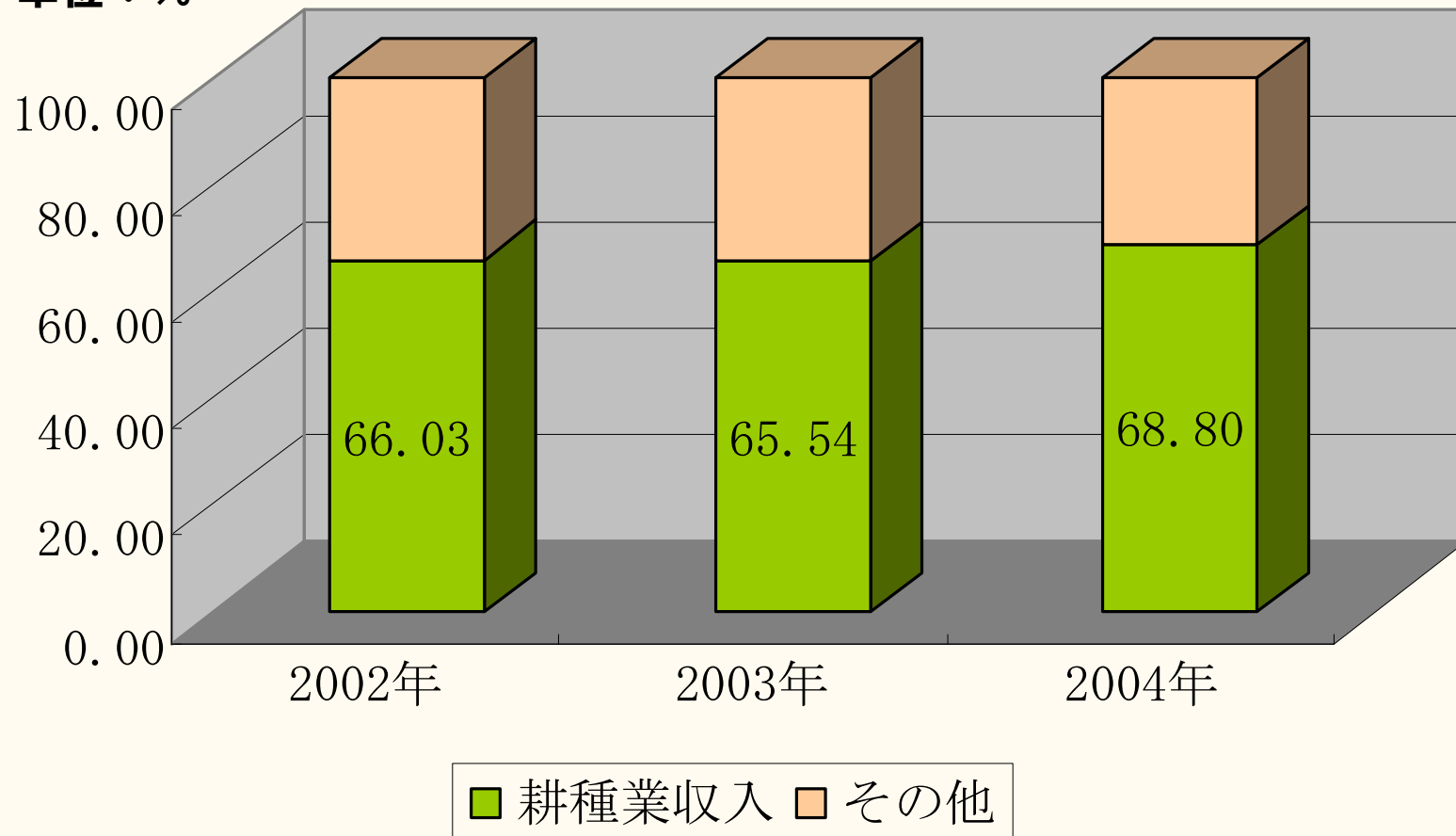


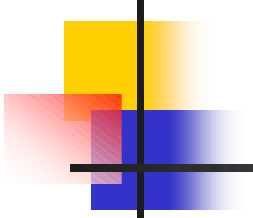
黒龍江省貧困県における農業収入構造

農民一人当収入の構成比（耕種業収入／総収入）

出典：「経済研究指導刊」（黒龍江大学経済与工商管理学院 陳 梁）

単位：％





白音諾勒村小学校 教育条件改善協力事業

2000年4月 黒龍江省の辺境・貧困地域における未就学児童の復学を援助するプロジェクト『希望工程』との連携を指向し、基金の募金を開始。

2000年10月 「黒龍江省青少年発展基金会」に30万円を寄金。

2002年7月 黒龍江省大慶市杜爾伯特蒙古族自治县と林甸県の教育事情実情を調査。

2003年12月 杜爾伯特蒙古族自治县白音諾勒村小学校教育条件改善協力事業計画打合せミッション派遣。

2004年6月 初年度分教育設備機器購入資金持参ミッション派遣。

2005年7月 第二年次分教育設備機器購入資金持参ミッション派遣。

2006年7月 第三年次分教育設備機器購入資金持参ミッション派遣。

2000年10月 「黒龍江省青少年発展基金会」に**30万円**を寄金。



白音諾勒村小学校

教育条件改善協力事業

黒龍江省の国家級貧困県

国家級貧困県

**一人当たり年収600元
(日本円1万円弱)**

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1) 哈爾濱市延寿県 | 2) 綏化市蘭西県 |
| 3) 鶴崗市綏濱県 | 4) 佳木斯市同江市 |
| 5) 佳木斯市樺南県 | 6) 佳木斯市湯原県 |
| 7) 佳木斯市撫遠県 | 8) 佳木斯市樺川県 |
| 9) 双鴨山市饒河県 | 10) 齊々哈爾市甘南県 |
| 11) 齊々哈爾市泰来県 | 12) 齊々哈爾市拜泉県 |
| 13) 大慶市林甸県 | 14) 大慶市杜爾伯特蒙古族自治県 |

2002年7月

黒龍江省大慶市杜爾伯特蒙古族自治県と林甸県の教育事情実情を調査。

白音諾勒村小学校

校舎



撮影：2002年7月

教室内



攝影：2002年7月

杜爾伯特蒙古族自治縣白音諾勒鄉蒙古台小



杜爾伯特蒙古族自治縣克爾台鄉克爾台小



林甸縣四合鄉永合小



林甸縣三合鄉建設小



攝影：2002年7月

杜爾伯特蒙古族自治县は・・・「国家級貧困県」



杜爾伯特蒙古族自治県

荒漠化・砂漠化の現況

白音諾勒郷東南崗付近の砂地



面積：約700ha

撮影：2004年6月2日

新店林場付近の移動砂丘



面積：約2,500ha

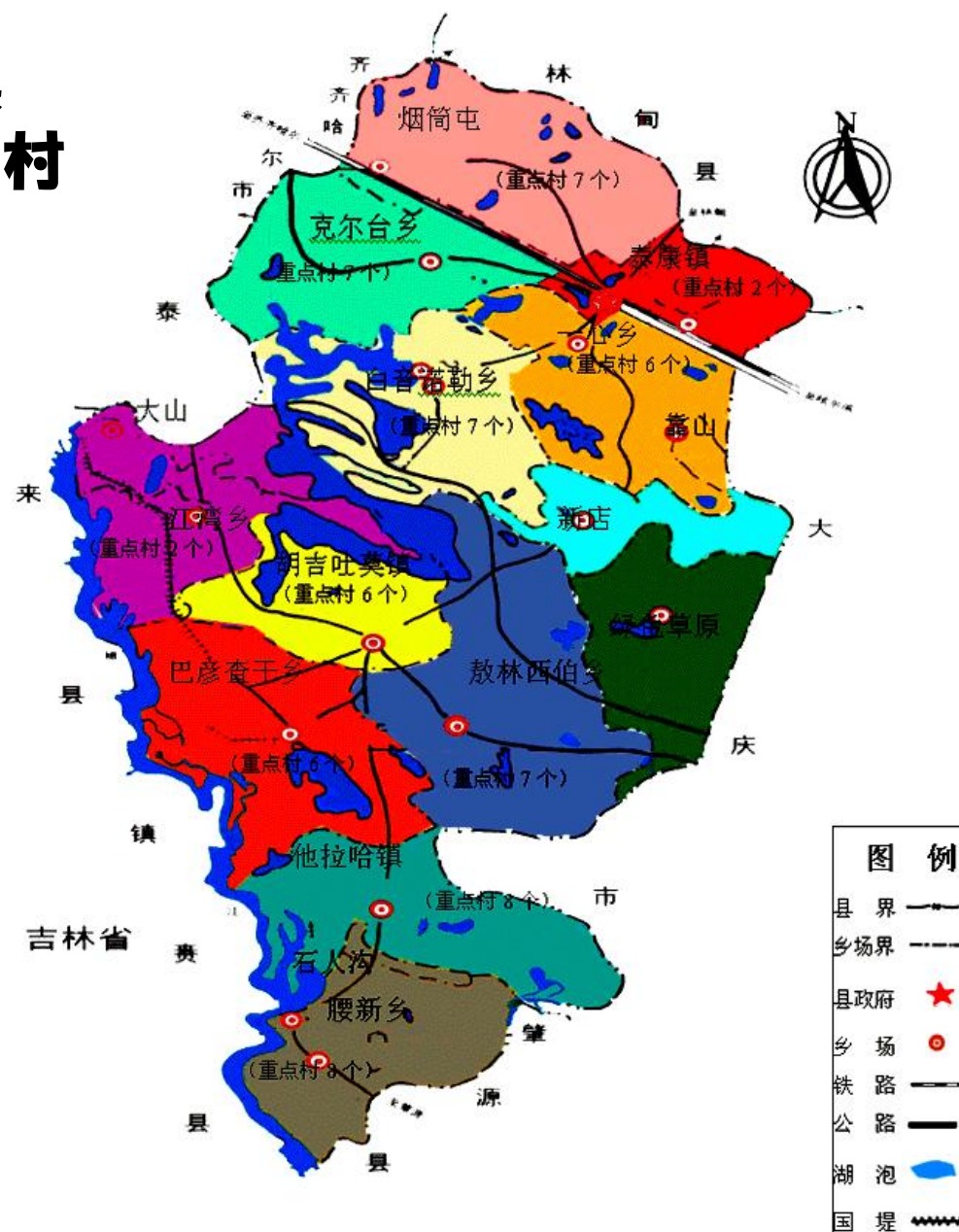
撮影：2004年6月2日

杜爾伯特蒙古族自治縣 の貧困村

白音諾勒鄉の主要指標

村 (屯)	9行政村・38自然屯		
人口	総人口	人	15,000
	農業人口	人	14,000
土地資源	総面積	ha	50,670
	耕地面積	ha	8,470
	林地面積	ha	4,670
	水面面積	ha	30,660
	草地面積	ha	4,670
気象	年降水量	mm	377.2
	年蒸発量	mm	1,781.8

大庆市杜尔伯特蒙古族自治县扶贫开发重点村分布图



白音諾勒村小学校の位置



事業実施の背景

■杜爾伯特蒙古族自治県は

農牧業用地の荒漠化と頻発する水害や旱魃が原因し、黒龍江省内で最も貧困人口の多い県。

貧困からの脱却と地域経済の自律的發展を図るべく、その基本となる初等中等教育の充実を目指して、2001年末から教育振興「愛心工程」を立ち上げた。

■白音諾勒郷白音諾勒村は

1998年の水害やその後数年に及ぶ旱魃により、村民一人当たり年収はわずか400余元（日本円6,000円）に過ぎない。

貧困のために就学が困難な児童生徒は27名と、全就学児童の17%にも及ぶ。

校舎は老朽化が著しく倒壊の機器に瀕したため、2002年5月に移転新築に着手、同年10月に新校舎が竣工。

資金難のため総額41万元（日本円615万円）の建設費のうち15万元は支払い不能。

このため、教育設備機器の購入設置は極めて困難。

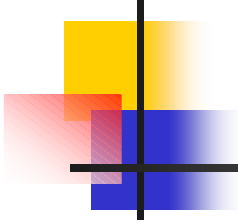
2003年12月

**杜爾伯特蒙古族自治県白音諾勒村小学校教育条件改善協力事業
計画打合せミッション派遣。**

**2003年12月4日 13時30分～16時
黒龍江省外事弁公室会議室にて**



協力事業計画打合せ結果概要



■購入設置予定の教育設備機器

幻灯機・顕微鏡・録音機・テレビ・DVDプレイヤー・OHP
印刷機・複写機・パソコン（PC）

■PC設置の重要度と緊急性（劉 国録校長）

「白音諾勒村小学校卒業生の進級先である白音諾勒郷中学ではIT教育が必修科目となっている。同中学に入学する生徒は白音諾勒村小学校を含み計9カ村の生徒から成り、白音諾勒村小学校以外はほぼIT教育の実施体制が整っている。」

「中学入学と同時に始まるIT教育に際し、白音諾勒村小学校卒業生のみが大きなハンディキャップを背負うこととなることから、PCの購入設置は重くかつ緊急の課題である。」

2003年12月6日

11時30分～13時30分

**白音諾勒村小学校にて
協力計画の詳細打合せ**



↑
白音諾勒村小学校正門

教室内

PC設置予定の教室



撮影：2003年12月6日

撮影：2003年12月6日

校舎に隣接する集落



住 家 →

進級先の白音諾勒郷中学



白音諾勒郷中学校
I T 教育設備機器



初年度（2004）事業実績

中央：劉国録白音諾勒村小学校校長
右：山本昭二常任理事（当時）



初年度（2004）事業実績

PC 10セット & TV / DVD 1セット
の購入資金協力



2005年度事業実績

左：邵彦君 白音諾勒村小学校校長

右：奥村俊二 新潟県日中友好協会理事長

待ちくたびれたであろう子供たち



**図書購入協力金として
参加者が別途1,000円を寄贈**



机・椅子（100セット）



お寄せいただいた中国旅行の残余人民元
（1,800元）を教育図書購入に充てさせ
ていただきました



複写機（1台）



OHP（2台）・録音機（6台）・顕微鏡（8台）



2006年度事業実績



中央：長谷川義明新潟県日中会長
右端：徐廣明省外事弁公室日本処長

中央：邵彦君 白音諾勒村小学校校長





卓球台 1 セット

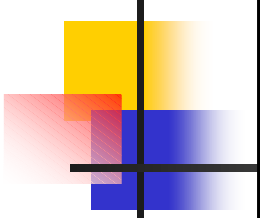


PC 10 セット



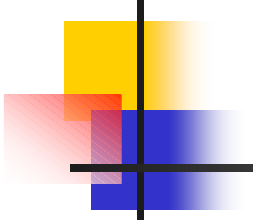
OSはWin98。
MS-officeのフルセットが
インストールされていた。

2004年～2006年協力実績



	品 目	実 績			
		単価 (元)	数量	小計 (元)	小計 (円)
第一年次 2004年	PC	3,400	10	34,000	496,000
	TV・DVD	2,800	1	2,800	
第二年次 2005年	机・椅子	180	100	18,000	475,000
	複写機	13,000	1	13,000	
	録音機	300	6	1,800	
	OHP	650	2	1,300	
	顕微鏡	150	8	1,200	
第三年次 2006年	PC	3,400	10	34,000	504,000
	卓球台	1,920	1	1,920	
合 計				108,020	1,475,000

自己資金	654,000
ふれあい基金助成金	821,000
合計	1,475,000

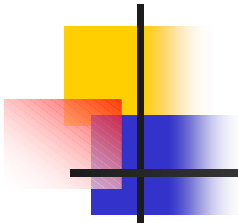


杜爾伯特県TV局

のニュース報道

2005年7月





杜爾伯蒙古族自治県

Webサイトの報道

2005年7月



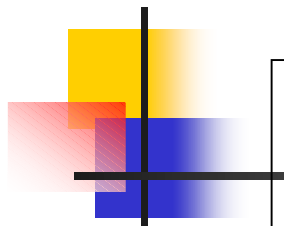
<http://www.drbt.gov.cn/index.asp>

中日共植友谊树 教育共系两国情

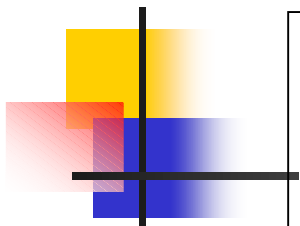
发表日期：2005年7月26日 作者：县电视台 金巍

——杜尔伯特县白音诺勒乡200多名小学生再次受到日本新潟县日中友好协会的捐助

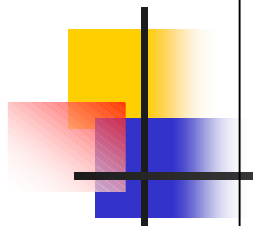
7月21日，对于杜尔伯特县白音诺勒乡白音诺勒村小学的广大师生来说是一个值得高兴的日子，因为今天，他们又迎来了老朋友——日本新潟县日中友好协会的各位友人，这次他们不但为广大师生带来了价值475,000日元的钱物，同时还与师生们共同栽下了象征友谊的中日友好林。



7月21日，杜尔伯特县白音诺勒乡白音诺勒村小学校园内队旗飘飘、气氛热烈。以日本新潟县日中友好协会理事长奥村俊二为首的日中友好植树旅游团一行20多人再次来到该校，并为师生们带来了复印机、打印机、幻灯机、显微镜、录音机、各类图书等物品，以资助该校教育事业的健康发展。



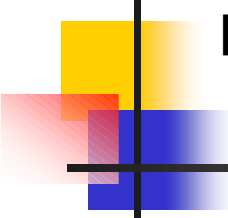
日本新潟县日中友好协会是2004年通过黑龙江省人民对外友好协会的沟通和协调，经过认真、细致的踏查、筛选，最后在大庆市范围内确定把杜尔伯特县白音诺勒乡白音诺勒村小学作为捐助对象，并为学校捐助了价值49万日元电脑、彩电·DVD等教学物品，同时决定将在三年内，利用部分会员的工资和协会的一小部分资金共计10万元人民币无偿资助白音诺勒村小学发展教育。



为了进一步加深双方的友谊，中日友好旅游团的成员还与白音诺勒村小学的师生们一同栽下了7亩的樟子松，并拿出近两万元人民币教给学校用于所载林木的管护和抚育。

这一棵棵翠绿的小松树不仅象征着中日两国的友谊地久天长，同时也预示着我县与日本新潟县的两地的交流与合作空间将进一步广阔。

事業成果と課題



■成果

- ・必要とする教育設備機器は満たされ、教育条件は確実に改善された。
- ・懸念されたPCの運用に係る問題はない。
- ・白音諾勒村中学校に進学するに当たって他校卒業生に比しハンディキャップを負うとの懸念は解消された。
- ・杜爾伯特蒙古族テレビ局がニュース報道を行い、また同県人民政府WEBサイトにおいても報知されたことにより、同県民の新潟県民に対する友好的な感情が深まった。

■課題

設置したPCはインターネットに接続されていない。
インターネットを利用した遠隔教育の実施に不可欠であることから、同県人民政府教育局に対し早急な整備を働きかける。

完